

盛地申 10号 緊急申し入れ **本日提出!**

組合差別を是正し、 風通しの良い職場を創造する緊急申し入れ

JR 東労組盛岡地本はこの間、JR 東日本グループ経営ビジョン「変革 2027」の考え方のもと、「変革 2027 を踏まえた新たなジョブローテーションの実施について」や「変革 2027 の実現に向けた組織の再編」など、様々な施策等を担い、環境の変化にも対応しながら、安全を第一に職場で奮闘してきました。またコロナ禍においても職場での努力を積み上げ、2023 年3月期第3四半期決算では3期ぶりの黒字に転換してきました。これまで多くの組合員・社員も「研修」や「出張」含めた業務を担い、意欲的に遂行してきた結果でもあります。

しかし、2022 年度盛地申第 12 号「『不当労働行為撲滅』に向けた緊急申し入れ」にて、「組合加入は個人の自由であることを管理者に徹底していく」ことを議論してきたにも関わらず、盛岡運輸区において、2023 年2月3日の「出張」による本社訪問の際、組合加入の有無が出張の内容に関わることが疑われるようなメールの文章が確認されています。組合加入の有無で不利益がないことや、コンプライアンス遵守など管理者に徹底しているなかで、繰り返し疑われるような事象が発生している事態であり、看過できるものではありません。職場での社員間の信頼関係にも関わる事象であり、コンプライアンスにも抵触する問題でもあります。何より、職場で奮闘する組合員の意欲を削ぐ行為です。

組合員が、安心して業務を遂行できる職場をつくりだすため、下記の通り緊急申し入れを行いました！

1. 盛岡運輸区にて 2023 年2月3日の「出張」による本社訪問の際、組合加入の有無が出張の内容に関わることが疑われるような、メールのやりとりを行った事実経過を明らかにし、会社の考えを示すこと。
2. 組合加入の有無が業務に関わるような組合差別を発生させないよう、全職場に指導を徹底し再発防止に努めること。また全職場に事実経過と、事実を踏まえて撲滅に向けた会社の取り組みを掲示にて全社員へ明らかにすること。

不当労働行為撲滅！コンプライアンス違反の是正！

組合員が安心して業務できる職場風土をつくり出そう！